



◎◎◎◎◎
第77回土浦全国花火競技大会結果
 ◎◎◎◎◎
 ★スターマインの部
 優勝 野村花火工業(株)
 準優勝 (株)マルゴー
 ★10号玉の部
 優勝 野村花火工業(株)
 準優勝 (株)山崎煙火製造所
 ★創造花火の部
 優勝 (株)北日本花火興業 ◎◎◎◎◎
 準優勝 (株)小松煙火工業 ◎◎◎◎◎

秋の夜空に光と音のエンターテイメント

秋の風物詩「土浦全国花火競技大会」が、桜川畔で行われました。今年は、県内外から59の業者が参加し、スターマイン、10号玉、創造花火の3部門で日本一の座を競い合いました。昨年より打ち上げ数や打ち上げ場所を増やした「土浦花火づくし」では、次々に上がる華麗な花火に観客からよりいっそう大きな歓声があがっていました。(10月4日)



舞台に広がる幽玄や妙の世界

今年で11回目を迎える「土浦新能」が行われました。天候不順のため、亀城公園から市民会館大ホールでの公演となり、野村万作らによる狂言「佐渡狐」、宝生閑や梅若六郎らによる能「楊貴妃」が上演されました。会場に集まった観客は、狂言のこっけいさや、能での舞台に広がった幽玄や妙の世界にすっかり魅了されていました。(10月8日)





商品を購入してもらった嬉しさを体験



小・中学生による商業体験「キッズマーケット」が、川口ショッピングモールで行われました。今年は、栄塚小学校、中村小学校、土浦第二小学校、土浦第三中学校の4校が参加し、自分たちで作った針山や鍋敷きなどの手芸品やジャガイモなどの農産物などを販売しました。会場には、訪れた人に商品を売り込む子どもたちの元気な声があふれていました。（10月9日）



迫力ある本物の舞台芸術に圧倒



舞台芸術に触れることで、子どもたちの芸術を愛する心を養うことを目的に文化庁が主催する「本物の舞台芸術体験事業」に斗利出小学校が選ばれ、藤原歌劇団によるオペラ「カルメン」が公演されました。身近で見るオペラの迫力に児童たちは圧倒されていました。また、5・6年生は出演もし、4月から練習してきた歌や踊りを披露しました。（10月10日）



勝利を目指して奮闘！



「第28回土浦市高齢者スポーツ大会」が、水郷体育館で行われました。市内67の高齢者クラブから1320人が、こころはひとつ、にわそうじ競争、ケツ圧測定、ものあわせ競争などの種目に出場し、勝利を目指して熱戦を繰り広げました。年齢を感じさせない奮闘ぶりに、応援席からは勝ち負けにかかわらず熱い声援が送られました。（10月16日）